

〔例題 1〕 児童虐待に関する次の記述のうち妥当なのはどれか。

1. 児童虐待に関する調査は、原則として、児童相談所の職員一人に対応する。
2. 児童虐待事例で児童相談所の職員等が立入調査をする場合には必ず警察の援助を求めなければならない。
3. 虐待の通告をする場合には、通告者は必ず氏名、住所等を明らかにしなければならない。
4. 児童虐待による一時保護は必ず一時保護所で行われる。
5. 都道府県は、子どもを児童福祉施設等に入所させることに保護者が反対している場合、家庭裁判所の承認を得て施設入所措置をとることができる。

〔正答 5〕

〔例題2〕 現行の保育所保育指針に示される保育における養護と教育に関する次の記述のうち最も妥当なのはどれか。

1. 養護と教育は異なる援助を指すものであり、それぞれに分けて展開される。
2. 養護は3歳未満児の保育であり、教育は3歳以上児の保育を指す。
3. 養護に関わるねらいは、身の回りの世話と安全面への配慮の二つの側面から構成される。
4. 保育における教育とは、子どもが健やかに成長し、その活動がより豊かに展開されるための発達の援助である。
5. 保育における教育は、5領域の内容についてそれぞれ系統的に展開される。

〔正答4〕

〔例題3〕 麻疹に関する次の記述のうち妥当なのはどれか。

1. 「三日ばしか」とも呼ばれる。
2. 学校保健安全法施行規則で、解熱した後3日を経過するまで出席停止と定められている。
3. 日本では、毎年冬に流行が見られる。
4. ワクチンは生後1か月、生後3か月、1歳代の3回接種が推奨されている。
5. 接触感染が主たる感染経路であるため、手洗いの励行で感染を予防することができる。

〔正答2〕